

報告案件(5)年末ナイト便の実績について

1 目 的

平成 2 9 年度の K i T A R A オープンによって豊田市駅周辺の一連の再開発ビルが完成し、映画館や飲食店など集客施設の開店に伴って中心市街地への集客数は増加している。
平成 2 9 年度に引き続き、特に移動需要の多い年末期間に豊田市発の最終便を増便し、バスを利用しやすい環境を整えることにより、中心市街地への来訪者増を図る。

2 事業期間

平成 3 0 年 1 2 月の土曜日（1 日、8 日、1 5 日、2 2 日、2 9 日の 5 日間）

3 対象路線

豊田市駅に発着するとよたおいでんバス 6 路線
①土橋・豊田東環状線 ②小原・豊田線 ③旭・豊田線
④下山・豊田線 ⑤藤岡・豊田線（加納経由） ⑥豊田・渋谷線

4 P R 方法

広報とよた 1 2 月 1 日号、みちなびとよた、報道発表、企業への PR、豊田市バス停、豊田市駅東口、レストえきまえ等への告知

5 利用者数実績

結果（乗車人数）

	平成 2 9 年	平成 3 0 年
藤岡・豊田線（加納経由）	2 1	2 7
小原・豊田線	3 4	4 2
旭・豊田線	1 5	1 7
豊田・渋谷線	4 9	2 7
下山・豊田線	3 2	3 5
土橋・豊田東環状線	5 5	5 2
合計（人）	2 0 6	1 9 5

※ 想定利用者数 3 0 0 人（6 0 人× 5 日間）

6 考察及び今後の方向性

夜の移動需要が多い年末の時期に、最終バスを延長したことで中心市街地のにぎわいに貢献することができたものの、想定した利用者数を下回り、前年と比べて微減となった。
今回の利用者実績を参考に、P R 方法や実施方法を見直し、来年度の利用促進策に繋げる。